



# えひめのくらし

—生計費モニター—通信—

NO. 165

2009年11月1日発行

## 新型インフルエンザの予防と対策について

愛媛県内でも、インフルエンザによる学級閉鎖などが相次いでいます。

インフルエンザの予防接種は、接種後1ヵ月は強い効果を示しますが、その後はどんどん薄れていくようです。予防接種をしたから安心と思わず、お気をつけください。さて、今月号では新型インフルエンザの予防と対策をご紹介します。

新型インフルエンザも通常のインフルエンザと同様の予防策が有効です。日頃から次のような点に気をつけ、感染を広げないように努めましょう。

- 外出したらていねいな手洗いとうがいを心がける。
- 咳エチケットを心がける。
  - ・咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用する。
  - ・マスクがないときは、ティッシュやハンカチなどで鼻や口を押さえ、飛沫を飛ばさないようにする。
  - ・咳やくしゃみを抑えた手は、すぐに石鹸でていねいに洗う。
- 睡眠を十分に取り、栄養に気を配る。
- 室内を適切な温度や湿度に保つ。

また、県内では7つある保健所のうち西条市では警報が、今治市を除く5つの地区では注意報が発表されています。現在、愛媛県で発生している新型インフルエンザは、通常の季節性インフルエンザと類似しており、多くの方は軽症のまま回復しています。また、抗インフルエンザウイルス薬による治療が有効とされています。

持病をお持ちの方や妊婦等については、軽症であっても早期にかかりつけ医に相談された方がよいでしょう。

# 9 がつ の データ

(2009年9月分)

## 世帯の状況

		2008年 9月	2009年 8月	2009年 9月
調査対象数(世帯)		192	193	194
世帯主年齢 (歳)		45.8	46.4	47.0
平均家族数 (人)		3.8	3.8	3.8
世帯主職種	公務員	12.5	13.0	13.0
	会社員	71.9	70.5	67.9
	自営業等	6.8	8.8	12.4
	無職	8.9	7.8	6.7
世帯主年齢	20～29歳	1.0	1.0	0.5
	30～39歳	31.7	26.4	26.3
	40～49歳	41.9	43.0	42.3
	50～59歳	16.7	16.6	18.0
	60歳以上	11.8	13.0	12.9

## 実収入

合 計	411,245	499,895	425,459
給料(夫)	301,286	310,892	302,230
(妻)	35,639	40,409	41,165
賞与(夫)	0	19,802	4,499
(妻)	0	1,425	77
公的年金(夫)	0	35,050	0
(妻)	0	17,806	405
自家営業	14,751	12,706	17,266
家賃・地代収入	6,052	5,739	7,536
パート・アルバイト収入(夫)	1,185	760	1,957
(妻)	24,388	23,941	22,348
同居家族からの収入	5,196	1,826	2,487
私的年金(夫)	2,814	6,381	3,725
(妻)	2,054	840	670
その他の収入	17,879	22,320	21,093

## 実支出

	2008年 9月	2009年 8月	2009年 9月
合 計	432,609	525,856	442,244
消費支出	303,449	333,058	310,041
食 費	55,991	56,436	56,609
住居費(家賃・ローン)	39,678	54,007	42,897
住居費(その他)	14,828	18,465	18,762
水・光熱費	15,791	15,527	14,529
被服費	12,543	12,986	9,924
保健医療費	8,922	9,391	9,254
理容衛生費	7,200	8,995	7,663
交際費	14,257	17,631	13,090
交通費	3,362	3,216	4,111
通信費	14,519	15,667	15,496
教育費	43,081	45,711	41,352
教養娯楽費	15,780	15,745	19,104
職業・主婦費	28,334	32,171	27,981
自動車関係費	22,609	22,828	23,700
その他	6,553	4,283	5,572
非消費支出	129,159	192,799	132,203
税金	25,840	53,252	25,782
社会保険料	45,368	76,127	45,634
私的保険料	51,339	49,409	52,859
その他非消費支出	6,612	14,012	7,927

## 別 掲

積立・定期預貯金	25,247	86,616	25,765
----------	--------	--------	--------

## 再 掲

住宅ローン返済額	26,157	40,919	30,634
住宅以外借入金返済	4,257	5,929	2,353

## 特別支出

外部塗装他	2,015,000		
システムキッチン	714,000		

## 9月のあたりから

※今月は、教育費に6万ちょっとかかりました。いつもは、3万円くらいなので2倍…。実はもう時期、幼稚園に2人目も通い始めるので、入園費がかかったのが高くなりました。幼稚園に通い始めれば、月々2万円ほど、保育料が余計にかかります。4月を待たずに11月から通園予定ですが、その理由は本人が行きたがるのもありますが、私も育児から少し解放されたいから…。私はその間働く予定にはしていないので、私の自由時間を2万円とすれば、安いのかなあ…それとも高い！？（29歳）

※来年、次女が一年生になるので、ちょっと早いですけどランドセルを買いました。たまたまネットで見つけ、定価の半額！！昨年のかたおちだと思いますが、娘の大好きなディズニーのキャラクターのもので大喜びです。浮いた分で机を買う足しになりそうです。（33歳）

※秋から、子ども達が保育園に通い、私も仕事を始める予定。お金の流れが少し変わりそうだが、少しでも黒字になるよう、頑張りたいと思う。（33歳）

※9月の連休で、出かけることが多く、外食でお金が出ていってしまった。でも、できるだけお弁当を持っていったり、お茶などを持っていったりしたので、思ったよりは抑えることができた。まだ子どもが小さいので、お弁当だと喜ぶし、どこでも食べられる。案外、お店に行くと混んで待ち時間に子どもがぐずったり…で大変だったりするから、そっちのほうが良かったりする。お財布にもエコだし一石二鳥。マイホームも考えている今日このごろ。しっかり貯

めなくてはと思いながら…でも赤字。悲しいけれど頑張ろう。（35歳）

※行事が多くて忙しい月だったけれど、出費がおさえられてホッとしました。ただ、病院に通う事が多かったので医療費（橋代）はいつもの月よりおおくになりました。なるべく土曜日やフェリーを使うようにして交通費を抑えるようにしたけれど、やっぱり1回通うのに何千円もかかるのは納得いかないような…。せめて病院に通うときだけは橋代無料に！！と島に住むものは思っています。（36歳）

※9月は自営業他商売をされている方なら分かると思いますが、売り上げも下がる月です。カレーの肉はすじ肉や豚バラを（固まり）切って入れています。主人が肉の形が残る方がいいと言うので普通のカレー用の肉は高く買えないため工夫しています…。シチューやおでんには、手羽先の先の細いとこばかりが1P40円で売っているので買って来ては入れてごまかしています。ディスカウントの24時間スーパーの肉もあやしそうで買うのは嫌だったのですが、安さに負け買いに行くとレジには行列が！みんな安さには魅力ありのようで…。リプレもチェックして買いますので、そんなすてるような所も商品に入れてもらってもうれしいです（36歳）

※節約が慣れてきたのか、特に節約したつもりもないのに、いろんな項目で支出が抑えられた。嬉しい。今月は主人の誕生月でもあり、家族でやき鳥を食べに行った。行き帰りは自転車。子ども達も大喜びだったのでまた自転車で出かけた。（36歳）

※今月から晴れて週2～3日のバイトに行くことになりました。まだ実際に収入はありませんし、日数や時間も限られるので、けして家計にゆとりが生まれるほどにはなりません。少しでも生きた家計になれば…と楽しみながら仕事をしています。今月は小学校の休みの関係で7連休があったので、旅行に行き、大出費となりましたが、子ども達にもよくい聞かせ、無駄を省き、新たな気持ちでお金や日々の事を考えるよい機会になりました。(36歳)

※シルバーウィークの中、1泊で香川に行きました。幸いおへんろ宿が空いていてゆっくり過ごしてきました。高速は安くなれど、人での多いところはものすごい混雑…いずれにせよ乳児連れは大変です。思い出づくりもたくさんしたいけど。1年近くつけれいいますが、食費が減りません…外食も月1回くらいなんです。傾向がつかめたところで今後は節約術を身につければと感じます。(37歳)

※今年の暮れに住宅ローンの繰上返済をしようと考えていましたが、ここにきて若干とまっています。子ども手当による配偶者控除の打ち切り→所得税UPになることから住宅ローン減税を有効に使うためには、ローン残高は残しておくべきかな?と思うことと、一人目が来年中3になり、高校受験ですので、希望としては公立だけど万一を考えたときに手元にお金がある方がいいかな?など…肝心の夫は「俺は知らん」皆さんならどうしますか?(37歳)

※教育費がどんどん増えています。民主党が政権をとったことで、国民の生活はどう変わるのでしょうか?でも自分だけが今特をするような政策では日本は駄目になる「泣く子笑うな来た道だ、年寄り笑うな行く道だ」日本全体が助け合い、みんなが安心して温もりある国になるビジョンを持った政策をしてほしいです(39歳)

※子どもの教習所代の項目がわかりませんでした。(46歳)

委員会より→自動車関係費になりますが、子どもさんが学生の場合は教育費に入れてください。

※今月は、損害保険料(車3台分、火災保険:家、家財、地震)と支払いが重なり大変なマイナスとなってしまいました。来月は2人の大学生の半期の学費支払いといつになったらマイナスが解消されるのでしょうか。家計簿をつけていなかったときは何気なく引き落とされて気づきませんでした。今年初めて9月の出費の多さにびっくりしました。(52歳)

※私の誕生日、敬老の日、彼岸墓参りと孫の運動会という行事が次々とあったけれど、どれもお金をかけずささやかにしたせいでしょ。予算内に終わりました。ほっとする一方、何かスーッとした涼しさ、寂しさを感じるのです。年齢とともに派手にするエネルギーがなくなっているようで。外出が減り、外食が減り、出かける気力が年々衰えているような気がします。このまま家計は小さく低くこじんまりしていくのでしょうか(62歳)

編集 愛媛県生計費調査委員会

発行 えひめ勤労者生活情報センター

〒790-0066 松山市宮田町 125 番地

TEL 089-933-2871

愛媛県生活協同組合連合会

〒790-8543 松山市朝生田町 3-1-12

TEL 089-931-5207